

第1学年通信

会津柳津学園中学校

令和4年 1月14日(金)

第37号 文責 佐藤 哲也

◆時の流れは、本当に早いもの ～ 時間を有効に使おう ～

約2週間の冬休みが終わり、生徒たちは元気に登校しました。冬休み中に事故なく過ごせた事は、本人の安全に対する実践とご家族のお声がけによるもので感謝申し上げます。

3学期始業式後の「生徒発表」(右写真)では、1年代表として鈴木詩乃さんが「冬休みの反省と3学期の目標」を発表しました。「冬休み前半は気が緩んだ、生活のリズムが乱れた」ことを反省しながら、「3学期は問題集(ワーク)を早めに取り組む(授業の復習としてすぐにやる)、計画的にやっていきたい」との決意を述べました。



また、「無駄な行動をなくす」、「体調管理に注意する」、「予習・復習に力を入れて、1年のまとめをする」なども目標としてあげていました。

1月は「行ってしまう」、2月は「逃げてしまう」3月は「去ってしまう」という言葉があり、毎年のことながら、本当にその通りだと思えます。過ぎ去った日々は、「後で反省する」にしても、先を見通してその準備することの方がもっと大切ですし、努力もしなければなりません。今このときを頑張る(努力する)ことで、未来を変えることができるからです。

冬休みの課題が終わらなかった生徒は、放課後に学習会を実施しました。冬休みにやれなかったことを反省しつつ、今できることに全力を尽くしてほしいと願っています。

◆職業調べ(働く人に聞いてみよう) 実施 ご協力ありがとうございました。

冬休み中の課題として、子供達が家族や親戚に対して直接インタビューする形式で「職業調べ」を実施しました。これは、進路指導の一環として、(1)身近な人の仕事内容を知る。(2)その人の職業に対する思いや考え方を知る。(3)聞いた話を自分の将来の生き方を考える一助にする。などを目的に行いました。

社会全体では、人口減少にともなう労働人口の減少から、「定年延長」などを進めています。つまり、「誰もが健康で、働く意志のあるうちは、しっかり働いて社会に貢献しよう」という流れです。

中学生になったら、自分の将来の職業を視野に日々の努力を積み重ねながら、進学先を決定することが求められ、やがて学んだ内容や資格取得を経て就職という道を目指すことになります。

今は、なりたい自分になれるよう、自分の夢が叶うように、今の頑張りを継続する時だと考えています。ご家庭でも、子供達の適性や性格などをもとに、適切なご助言をお願いしたいと思います。

◆新型コロナウイルス(オミクロン株)に注意

昨年12月初旬に新型の「オミクロン株」について記載(12/3発行32号)しました。1ヶ月後の今は感染拡大が爆発的に広がり、全国では1万8千人(1/13現在)を越えるコロナ感染者数になりました。感染力は先の「デルタ株」よりも数倍高いなどの報道もありますが、まだまだ断定はできないようです。今後の推移を注視したいと思います。

学校では、三密を避ける、うがい、手洗い、換気、マスク着用を継続して指導しています。ご家庭におかれましても、感染拡大の地域への外出を控えるなど、慎重な対応をお願いいたします。

◆1/17の給食当番は「1班」です。

↓清;清掃あり(○)

部;部活動あり(○) ↓

月	日	曜	1	2	3	4	5	6	清	備 考	部
1/17	月		学活	国語	英語	数学	保体	社会	×	西山バス 15:30 45分授業	×
1/18	火		社会	理科	英語	国語	道徳	家庭	○	西山バス 17:30	○
1/19	水		総合	技術	技術	総合	理科	英語	○	西山バス 17:30 森林環境学習①～④	○
1/20	木		数学	理科	音楽	英語	保体	社会	○	西山バス 17:30 45分授業 学力コンテスト(英語)	○
1/21	金		国語	社会	英語	数学	音楽	保体	×	西山バス 15:30 45分授業	×